

報道関係者 各位

オートショック AED（自動体外式除細動器）を寄贈いただきました
～市民の安全・安心な暮らしを支える救命体制の充実に向けて～

このたび、高石市（市長：畑中 政昭）は、株式会社アンビシャス（代表取締役：小山 殊作）から、
令和 8 年 8 月 12 日に自動体外式除細動器（オートショック AED）7 台を寄贈いただきました。

市内交番に設置する AED は、心停止が発生した際に迅速な一次救命処置を行える体制を整えることで、市民の救命率向上と安全・安心なまちづくりの推進に活用します。

また、福祉バスは、60 歳以上の高齢者や障がい者などの安全な移動手段を確保するため、市役所、老人福祉センター、ふれあいゾーンなど、市内の公共施設を巡回運行しています。AED を搭載することで、万一の緊急事態が発生した場合にも、車内で迅速な一次救命処置を行える体制を整えます。

なお、令和 8 年 9 月 6 日（日）から 9 月 12 日（土）までは「救急医療週間」です。この機会に、救急医療や救命に対する関心を高めるとともに、地域における救命体制のさらなる充実に努めます。

また、今回の寄贈に対する感謝の意を表し、令和 8 年 9 月 8 日（火）13 時 30 分より、高石市役所 2 階応接室において感謝状贈呈式を開催します。

■寄贈いただいた物品について

自動体外式除細動器（オートショック AED）

AED-3200 シリーズ 計 7 台

市内交番への設置：4 台

福祉バスへの搭載：3 台

■寄贈いただいた企業様について

株式会社アンビシャスは、ポリ袋業界で 30 年にわたり国内外で顧客やサプライヤー様との信頼関係を築き「お客様へ全力で対応すること」を信念にしてきた小山殊作氏が 2022 年 9 月にここ高石市にて事業所を構え創業されました。顧客や従業員、関係する全て皆様との「絆」を大切に、時代やニーズの変化を捉えながら、社会や地域に貢献できる価値の創造に取り組まれています。

問合先

地域創生課 TEL：（072-275-6138（直通））

e-mail：furusato@city.takaishi.lg.jp